

健友会たより

VOL.2

特集

- ・ 60周年をむかえて
- ・ 既卒看護師懇親会



60年の軌跡

- 1949年 本間誠医師により本間診療所開設
- 1952年 中町の現在の位置に移転し有床診療所化となる
- 1953年 全日本民医連結成に参加、直接加盟する
- 1957年 医療法人健友会を設立し法人化とする
- 1973年 本間病院友の会が設立される
- 1976年 透析治療を開始する
- 1993年 酒田市から「在宅介護支援センター及びホームヘルパー派遣事業」を受託
- 1997年 デイケア開始
- 1998年 のぞみ診療所開設
- 1999年 在宅総合ステーション開設
婦人科検診開始
- 2000年 本間病院労働衛生コンサルタント事業所開設
酒田市人間ドック事業開始
- 2003年 地域医療福祉連携室開設
- 2004年 本間病院新築移転
1病棟を療養病棟に転換（50床）
介護老人保健施設ひだまり（100床）開設
- 2006年 「地域包括支援センター」事業を市から受託
「なかまち」と命名
「禁煙外来」を開始
- 2007年 救急告示病院辞退・一部診療縮小
- 2008年 日本海総合病院統合再編
- 2010年 救急告示病院再取得
- 2013年 3病院医療連携推進会議開始
- 2014年 本間修医師理事長就任 地域包括ケア病床届出
- 2015年 電子カルテ導入
介護予防特化型通所介護「あゆみ」開設
- 2016年 有料老人ホーム「てんまの家」開設

特集 60周年をむかえて

健友会創立60周年を迎えて

1949年本間誠先生が西野に本間診療所を開設し、1957年に医療法人健友会が設立されて60年を迎えました。診療所は本間病院となり、ベッド数を増やして1986年には154床へ。

1989年老朽化し手狭となった病院の新築移転を計画しましたが経営悪化から頓挫。2000年再度新築移転を計画し、酒田市中心市街地再開発事業で「いつまでも住み続けられるまちづくり、医療と福祉、そして賑わいのあるまちづくり」を目標に、友の会、地域の方々の協力で実現しました。

2004年現在の本間病院と介護老人保健施設「ひだまり」100床をオープンさせ、健診センター、2006年酒田市地域包括支援センター「なかまち」を酒田市から受託。その後、認知症対応型通所介護「楽々」、介護予防特化型通所介護「あゆみ」を開設し、2017年には有料老人ホーム「てんまの家」をオープン。医療から保健予防、介護から生活支援まで幅広い活動を行ってきました。

健友会の理念に「患者、利用者、地域の方々の立場に立った、無差別・平等の医療・福祉・介護の実践」とあるように、これからも医療や介護を受けたくても受けられない方達の立場に立った諸活動、地域の人たちが安心して生活できるまちづくりを目指します。



駒場 裕子さん (86歳)

本間病院友の会のサークル活動
でお茶の先生をしています。

01

初期の本間病院 を知る方

私が若い頃、脳梗塞で母が倒れました。そこで誰に診てもらおうかと思っていたところ、本間誠先生のうわさを聞き受診しました。

当時の本間病院はコンクリート打ちっ放しで、今とは違って暖房がちゃんとしていたわけではないので寒かったです。

病院の中にはコンクリートの囲炉裏があって、寝る時になると患者さんがそこから炭を病室にひとつもらっていくんです。それで寝床をあっためている光景を目にしたのが印象的でしたね。

本間病院に母が入院してから、病棟回診の場に誠先生はおらず、若い先生が診て回っていました。私の母は少し気が強かったので、誠先生がいけないことに怒って

今では考えられない話ですが、「本間誠先生にばかりに頼ってきたから、誠先生を出せ!!」と言うと、すぐに誠先生が来てくれました。しかしわがままな母は誠先生に對しても「ここではこんなまずい飯を食わせるのか?!」「刺身が食べたい」などと文句を言って、先生を困らせていました。

その何日か後、本当に刺身が出たんです。誠先生が口添えをしてくれたかどうかはわかりませんが、母はたいそう喜んで、ベッドの上に正座して感謝しました。

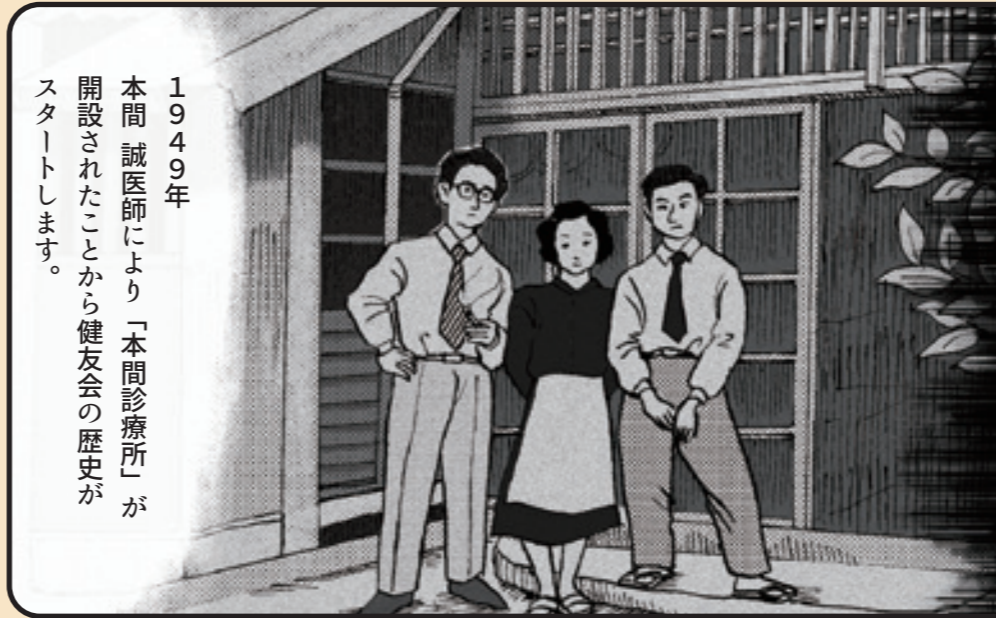
退院後も往診で先生に来てもらっていましたが、往診の日でなくてもいきなりうちにやって来て、「母ちゃんの調子どうだ?」と顔を出して気にかけてくれる先生でしたよ。

医療法人 健友会

60年 のあゆみ

健友会が歩んできた60年の歴史を皆さまに知ってもらうべく、短編漫画にまとめました。また、本間病院にゆかりのある方々に昔の様子や設立にまつわるエピソードなども聞いてきましたので、健友会がどのような所なのか、これを読んで知っていただくきっかけになれば幸いです。

1949年
本間誠医師により「本間診療所」が
開設されたことから健友会の歴史が
スタートします。



02

「今」に至るまでの道のり

1991年頃、新しい病院建設を計画する中、病院経営の悪化が明らかとなりました。当時私は鶴岡の医療生協からの出向でしたがとても鶴岡に帰れる状況にはなく、そのまま事務方の責任者として本間病院に残ることを決断しました。

一般的な経営の立て直し方としては、規模縮小など様々なやり方がありますが、雇用を守りたいという思いがありました。



阿部 正義さん (65 歳)

2016年まで健友会の常務理事をしていました。

そこで健友会では地域の医療の充実と、患者サービスの向上を目指し、健診業務、在宅介護支援センター、訪問看護ステーションなどの事業拡大によって経営改善を進めました。

また、組織改革として職員研修、教育制度の充実や労働条件の改善を図りました。

これらの活動により、経営状況は厳しいながらも事業継続の見通しが立ったのです。



高山 隆さん (78 歳)

健友会元常務理事
現在は友の会の役員

中町は昔迷路のように建物が入り組んでいて、本間病院はその中にコンクリートがむき出しの状態で見えていました。

そんな入り組んだ街のど真ん中に病院を新しく立てるには、地域から理解してもらわなければならないので、ですから住民・商店の皆さま1件1件にご説明し協力を取り付けていきました。

当時から商店街の空洞化

は日本全国で社会問題であり、「商店街をなんとかしないとイケない」と危機意識をもつ人たちが中心となり協力してくれました。

市、地域の皆さん、友の会、職員などたくさんの方から支えられてこの病院があります。そのおかげで訪れた皆さんから「きれいだね」と言っていただけの病院を建てることのできたのです。



地域と本間病院のこれから

03



菅原 保 医師

本間病院院長
内科医

2018年、当地域の高齢化はすでにピークを迎えており、入院患者・施設利用者は減少しはじめています。一方で、看護師や介護職のマンパワー不足は深刻でフルオープンできない施設もある現状です。

有料老人ホームやサービス付高齢者住宅等の入居サービスが増えています。入居費用が高額となると入居を諦めるか他のサービスを利用するしかないというように、利用者間にも格差がみられてきています。

これまで健友会は、医療・介護のネットワークを取りそろえてきました。しかしこのようなたくさんの地域の課題から、医療・介護の未来を地域全体で考えていく必要があります。

この地域は高度急性期、急性期、回復期、慢性期と医療の役割分担が進んできました。今後は、介護保険施設、在宅医療を含めた介護、

生活の場との連携強化が重要となります。

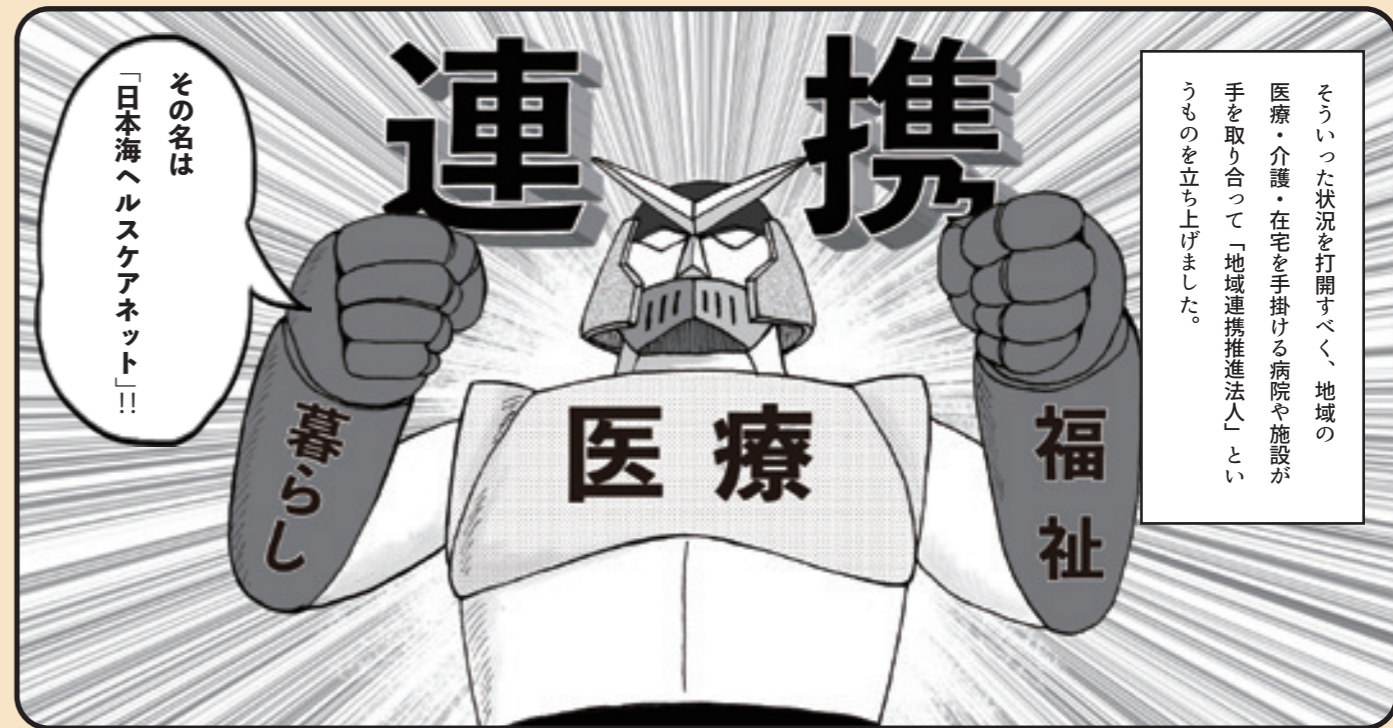
地域の医師、看護師、介護職不足の中で、地域包括ケアを進めていくために、これらの課題を地域で解決していく「地域連携推進法人」の設立は重要な選択肢です。

2016年9月に地域医療連携推進法人設立協議会が発足し、協議を重ねてきました。「いつまでもこの地域に住み続けるために」「私たちが働き続けるために」、これが地域医療連携推進法人「日本海ヘルスケアネット」の目指すものです。

医療法人健友会も、その一員として、担うべき役割を果たしていきたいと考えています。皆様のご協力、ご支援を引き続きよろしく願っています。



そして
現在



これから 10 年 20 年、
立ち止まることなく歩み続けます。

医療法人 健友会

一 転職のきっかけは？

私はずっと地元で、10年ちょっと整形の開業医にいたんですけど、出産育児をきっかけに退職して今こちらにお世話になっています。

一 健友会で働き始めて大変だと思うところは？

私はずっと整形外科だったので整形の知識しかほとんどなくて、バルーン交換^{※3}とか造影^{※4}とか、専門的な知識がすごく身につくというか…。今までしたことがないことばかりなので、忙しいけど勉強になっています。

一本間病院のここがいいなって思うところはありますか？

以前の所は19時くらいの帰りになっちゃってたので、それからご飯作ってお風呂ってなると、子供にも影響が出ちゃってたし、私もピリピリしちゃう所があって…。今は臨時職員として15時半で帰らせてもらっているんで子育てする上でとても助かります。

※3 バルーン交換：血管などに挿入しバルーンカテーテルを膨らませることで、手術の処置を行いやすしたり治療をしやすしたりする医療器具の交換のこと。
※4 造影：画像診断の際に造影剤を飲んで画像にコントラストを付けたり特定の組織を強調して撮影するもの。



とがし ゆうこ
富樫 優子 さん

(外来勤務)

酒田市出身。整形外科の開業医にて11年働いていたが、出産・子育てを機に退職。その後2017年2月に健友会に入職。



さいとう りえ
齋藤 里枝 さん

(外来勤務)

酒田市出身。横浜の医療機関で4年ほど働いていたが、結婚を機に酒田へ。介護施設で働いたのち2017年6月に健友会に入職。

一 Uターン・転職のきっかけは？

高校卒業してから9年くらいは関東にいました。看護学校も働きながら通ってたので、向こうにいたのは結構長かったですね。結婚を機に酒田に帰ってきました。地元の特別養護老人ホームで6年働いていたんですけど、夜間の対応が大変で転職を考えました。

一 健友会で働き始めて大変だと思うところは？

今までは施設だったのでペースも違いますし、外来の経験がまだほとんどないので救急車の対応だったりとか、色々慣れるまでが大変ですね。

一本間病院のここがいいなって思うところはありますか？

前は夜電話で呼ばれたり小さい子供を置いて仕事に行くのがすごくかわいそうだったんですけど、今は臨時職員としてこちらにお世話になって時間で帰れるようになって助かっています。

今年も短い時間ではありましたが、おいしいお弁当を頂きながら入職したきっかけや職場について情報交換し親睦を深めました。

仕事と家庭の両立ができる働き方、プリセプター3年という安心・充実した教育体制があります。子育てがひと段落しパート職員から正職員へ転換しバリバリ働いている人もいます。ぜひあなたも本間病院と一緒に働いてみませんか？



既卒看護師に聞いてみたい!!
本間病院で働いて思う

あんなこと こんなこと



11月22日、入職して1年以内の既卒看護師を招待した懇親会を院内で開催しました。この企画は本間病院に就職したきっかけや働いてみての感想、また、こんなことで悩んでいるなどの率直な意見を出してもらい、今後も病院で長く働いてもらうために毎年行われているものです。今回は齋藤里枝さん、富樫優子さん、土田優子さんの3人にお話を伺ってきました。

(インタビュー：外来師長 丸山 由美さん / 総務課 人事担当根本 裕美さん)

一 酒田に戻ってきたきっかけはなんですか？

家族の具合が悪くなって、それが2回くらい続いて。親も、今は元気なんですけど、一時期私が学生の時に病気になってその時に全然帰れませんでした。そういうことがあってからもう2年働いたし帰ろうかなと思いました。

一 この病院を選んだ理由は？

前の病院の時にいた産婦人科も気になってはいたんですけど、病院となると大きな病院がクリニックという選択だったので、まだ2年間しか働いてないし、クリニックっていうのもちょっと不安で…知識もまだそんなにないので。一回他で色々な人を見てみたいと思ってここにしました。

一 健友会で働き始めて大変だと思うところは？

1日の流れが前にいた産婦人科と全然違って、慣れるまでがちょっと大変でした。あとは、リーダー業務や夜勤ができる人が限られているので、それが大変です。

一本間病院のここがいいなって思うところはありますか？

3階病棟は忙しいですけど、今までの病院は完全に受け持ち制^{※1}で、点滴や血圧測定が全部自分の担当になるので忙しすぎて。でもここは処置をみんなで回ったり、忙しい時は他の看護師さんが私の処置も気にかけてくれるので、忙しい中でも分担できてる所が働きやすくなって思います。教育制度も、前の所はプリセプター^{※2}が1年間だけしかつかなかったんですけど、ここは3年間プリセプターがついて教育すると聞いてびっくりしました。育てる体制がしっかりしているのがいい所だと思います。



つちだ ゆうこ
土田 優子 さん

(3階病棟勤務)

酒田市出身。東京の専門学校卒業後、大学付属病院の産婦人科で2年間働いていた。酒田に戻り、2017年5月に健友会に入職。

※1 受け持ち制：1人の看護師が数人の患者を受け持ち、生活行動援助や診察に伴う援助など、その患者に必要な援助を責任を持って行う方式

※2 プリセプター：新人看護師(プリセプティー)の教育・指導を行う看護師のこと。

INFORMATION

菅原医師の外来診療が移動しました

2017年12月から菅原医師の外来診療がのぞみ診療所から本間病院に移動しました。診療時間は今までと変わりありませんが、場所をお間違いないようにご確認お願いいたします。詳しい診療案内は裏面にありますのでご覧ください。

奨学金制度説明会を行います

看護師・薬剤師・介護福祉士を目指して、各種学校・大学に進学が決まっている方、進学を考えている学生及び家族の方、現在在学中の方を対象に、奨学金制度の説明会を行います。

開催日時：平成30年2月24日（土）13:30~14:30

開催場所：本間病院 第2会議室

内容：①奨学金制度の説明

②各種活動の紹介

③施設見学等

締め切り：開催日1週間前まで

※希望される学生の方は進路指導担当の先生に申し出て下さい。

お問い合わせ

☎0234-22-2918(総務課 人事担当)

✉info@kenyukai-sakata.jp

詳しい内容はホームページをご覧ください。

http://www.kenyukai-sakata.jp/



知っていますか？介護の日

みなさん11月11日が「介護の日」というのはご存知でしたか？それに合わせ、介護事業部では介護についての理解と認識を深めてもらうため、介護保険料の改善・介護職の処遇改善を目指した署名活動、介護ウォーク・介護チャリなどのアピール活動を行いました。

ちなみになぜ11月11日が介護の日かというと、「いい日、いい日」にかけた語呂合わせに由来しているんだそうです。



↑介護の日署名活動の様子

患者様満足度調査を実施しました

2017年10月23日から11月24日の期間、入院患者・外来患者・施設利用者の方を対象に聞き取り調査を行いました。

皆様からたくさんの貴重なご意見をいただくことができました。いただいたご意見は今後の運営に活用させていただきます。ご協力ありがとうございました。

健友会 60周年式典が行われました

11月17日にベルナル酒田にて、医療法人健友会創立60周年記念の祝賀会を行いました。日頃から健友会に携わる地域の皆さまや職員など、各界から多数ご参加いただき厚く御礼申し上げます。

記念品として、60周年のロゴマークと理事長・院長のイラスト入りのオリジナルオランダせんべいを製作しました。ご参加いただいた皆さまと、法人職員全員に配布し大変好評でした。

今後も当法人の活動へのご支援とご協力をよろしくお願いいたします。



看護師募集!

わたしたちと一緒に働きませんか？

本間病院、介護老人保健施設ひだまりでは、看護師・准看護師を募集しています。地域密着型の医療・介護施設で、患者様・利用者様へ寄り添った看護を共に実践しませんか？



+ 看護部理念

1. 医療事故防止に務め、地域の方々に信頼される安全な医療を提供します。
2. 多様化する社会の変化・医療の進歩に対応できる看護をめざします。

勤務体制

看護単位 / 看護体制 / 勤務体制

- ・一般病棟（外科系）----- 52床 / 配置 10:1 / 3 交替制
- ・一般病棟（内科系）----- 52床 / 配置 10:1 / 3 交替制
- ・療養病棟 ----- 50床 / 配置 20:1 / 3 交替制
- ・透析室 ----- 50床 / 夜間透析3回 / 週
- ・外来・診療所・内視鏡室・手術室 / 宿直制
- ・健康支援科・地域包括支援センター / 保健師 日勤

フロアガイド



✎ 教育理念

1. 看護部理念に基づき、地域の信頼に応えられる専門職業人を育成します。
2. 看護職員個々の自己啓発を支援し、専門職としての潜在能力の開発と社会人としての資質の向上を図ります。

キラリ看護 FISH 哲学

などの特徴的な医療・看護も取り組んでいます



▲透析室職員による飾り付け（FISH 哲学）

お問い合わせ

☎0234-22-2918(総務課 人事担当)

✉info@kenyukai-sakata.jp

見学は随時お受けしていますので、お気軽にご連絡ください。ホームページで詳しい内容をご案内しています。

http://www.kenyukai-sakata.jp/

本間病院

検索



診察時間のご案内

のぞみ診療所

☎0234-23-7771
酒田市中町3-4-12

診察時間の表記のない医師
午前：9:00～12:00 午後：14:00～16:00

		月	火	水	木	金	土
午前	内科	谷川 秀樹 (呼吸器・内科)	谷川 秀樹 (呼吸器・内科)	谷川 秀樹 (呼吸器・内科)	谷川 秀樹 (呼吸器・内科)	谷川 秀樹 (呼吸器・内科)	休 診
		中村 忠弘 (代謝・内科) 9:30-12:00	青柳 拓郎 (循環器・内科)	青柳 拓郎 (循環器・内科)	—	中村 忠弘 (代謝・内科) 9:30-12:00	
	外科	中島 良明	中島 良明	小林 祐介	中島 良明	中島 良明	
		本間 修	—	本間 修	小林 祐介	本間 修	
午後	内科	—	中村 忠弘 (代謝・内科) 16:00-18:00	—	谷川 秀樹 (呼吸器・内科) 16:00-18:00	青柳 拓郎 (循環器・内科) 16:00-18:00	
		—	◎谷川 秀樹 (禁煙外来) 16:00-18:00	◎青柳 拓郎 (ペースメーカー外来) 13:30-15:00	—	—	
	外科	中島 良明	中島 良明	—	中島 良明	中島 良明 14:30-15:30	

◎…要予約 ※中島医師は予約枠なし

本間病院

☎0234-22-2556
酒田市中町3-5-23

診察時間の表記のない医師
午前：9:00～12:00 午後：14:00～16:00

		月	火	水	木	金	土
午前	内科	菅原 保	菅原 保	—	菅原 保	菅原 保	第1週 菅原 保 (内科) 第2週 松本 祐治 (外科) 第3週 谷川 秀樹 (内科) 第4週 金沢大学 (外科) 第5週 担当医
		—	—	吉田 元樹 (呼吸器・内科) 9:30-12:00	吉田 元樹 (呼吸器・内科)	—	
	外科	—	松本 祐治	—	松本 祐治	—	
	整形外科	折居 俊彦	—	—	—	折居 俊彦	
	泌尿器科	—	—	土門 斉	—	—	
午後	内科	◎菅原 保 17:00-18:00	—	菅原 保 16:00-18:00	—	—	
		吉田 元樹 16:00-18:00	—	—	—	—	
	整形外科	—	折居 俊彦 14:00-18:00	折居 俊彦 14:00-18:00	—	—	—
	泌尿器科	—	—	—	土門 斉 14:00-18:00	—	
	腎臓内科	—	◎中山 恭子 15:30-17:00	—	—	—	

◎…要予約

編集後記

「健友会たより」今回で2回目の発行となりました。ご協力頂きました皆さまに感謝いたします。今回はプラスチック板でミニ医療器具を作ったり漫画を描いたり、楽しく読んでいただけるよう様々な要素を入れました。ぜひお手に取って読んでいただければ幸いです。

医療法人 健友会 本間病院
〒998-0044 山形県酒田市中町3丁目5-23
TEL:0234-22-2556 FAX:0234-22-2560
E-mail:info@kenyukai-sakata.jp
URL:http://www.kenyukai-sakata.jp

お問い合わせ：法人編集委員会まで

